



2019年6月28日

各位

会社名 ファーストコーポレーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 利秋
(コード番号 1430 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 野村 富男
(TEL 03-5347-9103)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年6月28日開催の取締役会において、2018年12月27日に公表した2019年5月期通期業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年5月期通期業績予想数値の修正 (2018年6月1日～2019年5月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,499	1,995	1,989	1,372	102.78
今回修正予想 (B)	19,015	1,877	1,874	1,275	95.68
増減額 (B-A)	△2,483	△118	△115	△97	
増減率 (%)	△11.6	△5.9	△5.8	△7.1	
(ご参考) 前期実績 (2018年5月期)	20,818	2,246	2,233	1,569	117.63

2. 修正の理由

完成工事高は、工事の進捗が想定を上回ったことにより、14,462百万円（前回予想値比366百万円増）となる見込みとなりました。また、土地売上について、事業用地交渉の長期化等により見込み案件の一部が期末までに成約に至らず1,682百万円（同2,532百万円減）となったこと、共同事業収入について、販売戸数が想定を上回り2,690百万円（同229百万円増）となる見込みとなったことにより、不動産売上高は4,372百万円（同2,302百万円減）となる見込みとなりました。これらのほか、その他の売上高について、リノベーション案件の販売が期末までに成約に至らず181百万円（同547百万円減）となる見込みとなったことにより、前回予想より2,483百万円下回り、19,015百万円となる見通しとなりました。

一方、利益面につきましては、完成工事高増加及び利益率向上により、完成工事総利益が2,191百万円（同207百万円増）となる見込みとなったものの、不動産売上高の減少により不動産売上総利益が600百万円（同249百万円減）、リノベーション案件の販売未達によりその他の売上総利益が85百万円（同63百万円減）となる見込みとなったこと等により、営業利益は1,877百万円（同118百万円減）、経常利益は1,874百万円（同115百万円減）、当期純利益は1,275百万円（同97百万円減）となる見通しとなりました。

(注) 本資料における業績予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上